

研究基盤戦略の 新潮流を探る

～設備サポートセンター整備事業から得たものと未来Vision～

文部科学省「設備サポートセンター整備事業」の採択を受け、教育研究設備の共同利用体制構築に積極的に取り組む全国各地の大学が一同に会し、「設備共同利用、研究体制強化」に関する課題を解決するための情報交換・情報共有、そして発展に資する提言を行います。

日時：令和2年1月30日（木） 13:30～18:20

場所：宮崎観光ホテル 東館3階 翠耀の間（アクセスはこちら）



参加申込は以下のURLで（1月17日までに）

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/crcweb/fsc-uom/>

（ホテル、航空券の予約をお急ぎください）



併催：研究基盤イノベーション分科会(第1回)
9:00～12:00

トップダウン・ボトムアップの役割について、これまで開催されてきた様々な研究基盤関連集会での知見を共有し、各機関で実行に移すための具体的な方策について「フラットに継続して議論していく場」として、研究基盤イノベーション分科会(第1回)を併催させていただくことになりました。詳細は追って連絡させていただきますので、ぜひご参加ください。
企画担当：東京工業大学 江端 新吾、宮崎大学 境 健太郎

シンポジウムプログラム (13:30～18:20)

開会挨拶 13:30～

宮崎大学 学長 池ノ上 克

来賓挨拶 13:40～

宮崎県知事 河野 俊嗣氏

基調講演 13:50～

【共同利用・共同研究体制の強化・充実について】

文部科学省研究振興局学術機関課 専門官 細野 亮平氏
大学研究所・研究予算統括係長/研究設備係長/研究支援係長

事業総括 14:20～

【宮崎大学の設備共同利用の現状と今後に向けて】

宮崎大学 理事/副学長
連携研究設備ステーション総括マネージャー 水光 正仁

依頼講演

14:50～

【現場からマインドセットを変える！（仮題）】

～設備サポートセンター整備事業シンポジウムという「場」の開発と技術専門職の重要性～

東京工業大学 理事・副学長 特別補佐
内閣府 政策統括官付上席科学技術フェロー 江端 新吾氏

ポスターセッション

15:35～

【得られた成果と今後の展開】

北海道大学/東京農工大学/名古屋工業大学/金沢大学/大阪大学/
広島大学/千葉大学/筑波大学/鳥取大学/高知大学/九州大学/
東北大学/神戸大学/群馬大学/岡山大学/東京医科歯科大学/
富山大学/京都大学/山口大学/宮崎大学

パネルディスカッション

17:00～

【研究基盤戦略の新潮流を探る】

- 事例紹介：北海道大学/群馬大学/鳥取大学
- 意見交換：

【パネリスト】

文部科学省/東京工業大学/北海道大学/鳥取大学/
群馬大学/宮崎県工業技術センター/宮崎大学
【ファシリテータ】

宮崎大学 副学長
産学・地域連携センター長 國武 久登

閉会挨拶

18:10～

宮崎大学 副学長
みやざき ファシリティネットワーク 國武 久登

情報交換会

18:30～20:00

会場：宮崎観光ホテル 東館2階 紅日向

施設見学会（希望者）

日時：令和2年1月31日（金） 10:00～12:00

見学施設：宮崎県工業技術センター/宮崎県食品開発センター

主催：宮崎大学 URL: <http://www.miyazaki-u.ac.jp/>

共催：みやざきファシリティネットワーク

お問合せ：産学・地域連携センター 連携研究設備ステーション

TEL: 0985-58-7270

E-mail: fsc-uom@of.miyazaki-u.ac.jp

